

煩雑な物品管理を クラウドシステムでスマート管理



物品管理システムとは

RFID銘板タグやQRコードなどを物品の形状や管理方法に合わせて貼付してスキャンするだけで、「何が」「どこに」「どのような状態」なのかを把握でき、さまざまな運用現場の業務を効率化します。さらに貸出管理機能を追加することでモノの予約、貸し出し、返却も正確に管理できます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

主な用途例

1. 棚卸管理

多拠点で固定資産やIT資産などを保有する企業では、現品確認や所在管理、監査対応など棚卸し業務に多くの課題があります。日立グループでの大規模資産管理の実績をもとに、導入から運用までを支援するベストプラクティスを提供します。

① RFID銘板タグと写真登録による効率的棚卸し方式

- 資産にRFID銘板タグを貼付し、写真を物品管理システムに登録
- 資産ラベルの目視確認によるミスを防止
- RFID銘板タグをスキャナーで読み取り、迅速で高精度な棚卸しが可能
- 棚卸し作業の効率が従来比で約1/10に改善(当社比)

RFID銘板タグの活用で
作業時間が1/10に



RFID銘板
タグ貼付

写真撮影

RFID銘板タグを
スキャン

工数
削減

② 監査機能による効率化

- 対象資産にRFID銘板タグを貼付
- 資産の写真を物品管理システムに登録
- ラベルの目視確認によるミスを防止
- RFID銘板タグをスキャナーで読み取り、迅速かつ高精度な棚卸しを実現
- 棚卸し作業の効率が従来比で約1/10に改善(当社比)



← 詳しい動画は、こちらから



2. 貸出管理

貸出対象機器などの重複予約をなくし、安心・確実にモノを借りられるように管理できます。校正メンテナンス期間を登録し貸出禁止期間の設定や、返却催促メールの送信で、貸出対象資産のスムーズな管理を実現できます。

①RFID銘板タグと写真登録による効率的棚卸し方式

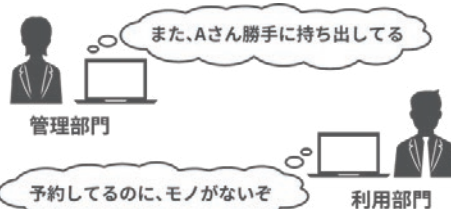
PC、USBメモリー、書類、車の鍵、制服など「だれに」「なにを」「いつから」「いつまで」貸し出し(持ち出し)し、返却されているかをQRコードやRFID銘板タグを用いて効率よく管理できます。



②監査機能による効率化

ビーコンによる位置検知サービスを組み合わせることで、貸出登録されず無断で持ち出されたモノや、返却されていないモノの所在を突き止めたり、瞬時に配備状況を確認することができます。

ビーコン連携でリアルタイムの所在確認



← ビーコンも利用した事例動画は、こちらから

3. 工具の持出管理

工具の形状に適した最小で5mm程度のRFID銘板タグと、作業場所に設置したビーコン利用で、工具使用情報や利用証跡管理を実現し、置き忘れや紛失リスク低減と管理工数削減を可能にします。

①工具の棚卸し作業の時間短縮

RFID銘板タグを使えば、工具が目の前になくても電波で一括読み取り。壁越しの読み取りも可能。音と画面表示で所在を即座に把握可能。移動や目視の手間が省け、作業効率が大幅に向上します。



②所在不明・紛失リスクの低減

工具に金属対応RFID銘板タグを貼付して、持出・返却履歴を正確に記録。ハンディターミナルでリアルタイムに所在確認が可能。これにより、誰がいつどこで使用したかが明確になり、紛失や所在不明のリスクが大幅に減少します。



← 詳しい動画は、こちらから

株式会社 日立システムズエンジニアリングサービス

お問い合わせは

本社：〒220-8132 横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー32階
www.hitachi-systems-es.co.jp



※本カタログに記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

※本カタログに記載されている内容、仕様については、予告無く変更する場合があります。

※本製品を輸出する場合には、外国為替および外国貿易法ならびに、米国の輸出管理関連法規などの規制を御確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社営業にお問い合わせください。

SS-2506 2025.11

Printed In Japan